

CM字幕の普及の ための提案

総務省第3回CM字幕ワーキンググループ
2014年4月8日

一般社団法人
全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
理事長 高岡 正

一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

○1991年（平成3年）**社団法人**認可

○**目的** 広く社会に対して、難聴者・中途失聴者の理解を深めるため、社会的自立の促進及び難聴者等に対する社会一般の理解向上に関する事業を行い、もって難聴者等の福祉の向上及び権利擁護に寄与することを目的

○**事業**

- ・ 放送・通信のバリアフリー・・・
テレビの字幕放送拡充、電話リレーサービス普及
- ・ 著作権、災害時情報保障活動
- ・ 補聴器・人工内耳の活用、補聴援助システムの普及
- ・ 要約筆記事業の普及
- ・ 耳マークの啓発、普及
- ・ 組織活動

字幕放送普及の取り組み（１）

1990年 「聴覚障害者の文字情報一字幕放送」
シンポジウム

以降、毎年各地で開催。

1992年 郵政省（当時）「視聴覚障害者の放送番組の
制作・流通に関する調査研究会」に参画。

⇒1993年5月「身体障害者の利便の増進に資する
通信・放送身体障害者利用円滑化事業の推進に
関する法律（円滑化法）」制定

1993年 社団法人広告主協会、社団法人広告業協会に
テレビの字幕放送の普及に協力を要請。

1993年11月から民放の字幕制作に助成開始。

1996年 字幕放送拡充の国会請願署名運動
40万5千筆提出

字幕放送普及の取り組み（２）

1997年 放送法改正

放送事業者に字幕・解説番組**努力義務化**

郵政省が「**字幕放送普及行政の指針**」発表

2006年「デジタル放送時代の視聴覚障害者向け
放送に関する研究会

2007年「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」

2011年 国内外における字幕放送等に関する調査
研究協力

2012年「デジタル放送時代の視聴覚障害者向け
放送の充実に関する研究会」

2012年「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」

字幕放送普及の課題

1. **緊急時、災害時**の字幕放送
→ 生命・安全の保障
2. **ローカル局**のオリジナル番組の字幕放送
→ 公平性、情報提供
- 3) **小選挙区、市長選挙等**の政見放送字幕放送
→ 参政権の保障
- 4) **国会中継**の字幕放送 →

難聴者、中途失聴者とテレビ放送

1. 難聴者人口

- 「補聴器供給システムの在り方に関する研究」2年次報告書） → **1994万人**
人口の15%に相当。

補聴器ユーザー400万人と潜在的ユーザー1300万人

- 国立長寿医療センター 65歳以上 **1500万人**
25dBのささやき声の聞こえない難聴

(2011年6月13日、読売新聞)

難聴の基準 25dB以上

難聴者、中途失聴者とテレビ放送

1. 難聴者の聞こえの特徴

- 1) 音が聞こえても言葉が分からない。
- 2) 背景音楽など環境音の影響を受けやすい。
- 3) 小さすぎても大きすぎても分からない。
- 4) 同時に話されると分からない。
- 5) 早口だとわからない。

テレビ放送のCMから

【音が伝わらないCM】

- 1) お茶漬け海苔のCM
- 2) 清涼飲料水やアルコール類のCM
- ...
- 3) 自動車のCM

テレビ放送のCMから

【説明が分からないCM】

1) 携帯、スマホ、パソコンCM

2) 化粧品のCM

...

【歌や音楽の分からないCM】

1) 某生命保険会社のCM

2) 某ビール会社のCM

テレビ放送のCMから

【ストーリーの分らないCM】

1) 電鉄会社のCM 家族関係

...

<http://www.hanshin.co.jp/taisetsu/cm/cm.html>

WEBには字幕付き版がある

テレビ放送のCMから

【ストーリーの分らないCM】

2) ハウスメーカーのCM 夫婦

「夫婦ケンカ後の2人の心の会話劇が何気ない日常描写のカットバックに次々と語られていきます。夫婦ならではのやりとりで色々言っているものの、本音ではお互いを気遣っている。」...

<http://www.daiwahouse.co.jp/ad/cm/kokode.html>

問題解決の提案

1. 字幕の**アウトオブスクリーン**により、映像と字幕の重なりを防ぐ。

- ・目的 画面の中に字幕表示をすると見にくいこと。字幕のこぼれを回避。

- ・制限 **ARIBの規格**では標準仕様になっていないが画面外に表示できる。

2. 放送事業者の**字幕重畳装置の設置義務化**

- ・目的 ローカル放送局の災害時放送、オリジナル番組、政見放送の字幕放送化

- ・制限 地デジローカル放送事業者の免許条件に字幕放送重畳装置設置が義務づけられず

アウトスクリーニング

問題解決の提案

3. テレビCM字幕制作共同機構の設置

- ・ 目的 ローカル放送局の中小企業のCMの字幕制作を標準化する
- ・ 制限 制作ノウハウのある字幕制作事業者が少ない

CS障害者放送統一機構の取り組み

4. 啓発イベント、広報の実施

- ・ 目的 字幕CMの投票コンテスト、メディアへの働きかけを行う。
- ・ 制限 CMの二次利用、コンテスト方法